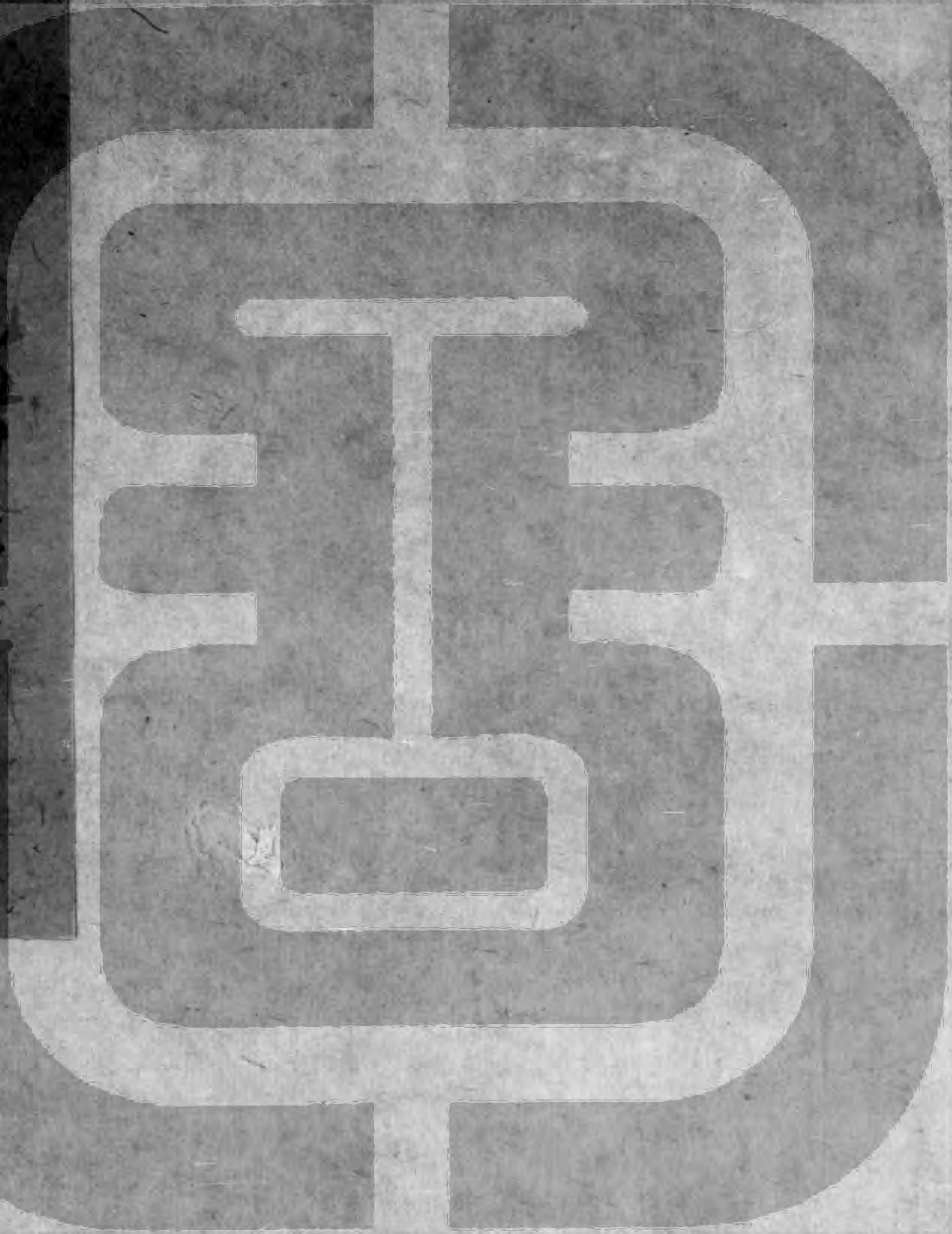


棟

光緒七年

廿二





光緒七年辛巳正月元旦甲子晴和宮樓下降宮祀天地

正祀祀后介多生入城詣宮祀

初二日丑晴和巳亥舟行巳正之木柁暖甚午正之破塔暖甚

未初之仙兒演定展席申正舟舟之福區延姑田水方也午

亦石也

初三日丙亥晴和石舟舟巳正之改置暖甚未正之郵字對

杆先師任于茲先生係秋田往家山寺不備吟伴昂又修務

申初席 歸衣整不徒玉中執

初四日丁卯陰寒石舟舟巳正之松山之如茶暖甚午初之廟下

少生暖甚午正之地照暖甚未正回舟之熱冷寺而















卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

二十三日... 卷之六

一... 卷之六

二十四日... 卷之六

二十五日... 卷之六

二十六日... 卷之六

二十七日... 卷之六

二十八日... 卷之六

二十九日... 卷之六

三十日... 卷之六

卷之六

二十九日... 卷之六

三十日... 卷之六

三十一日... 卷之六

三十二日... 卷之六

三十三日... 卷之六

三十四日... 卷之六

三十五日... 卷之六

三十六日... 卷之六



秋後之天

秋後之天

初三未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初四未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初五未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初六未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

午初控核初言

初七未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初八未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初九未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初十未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

秋後之天

秋後之天

初八未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初九未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初十未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初十一未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

初十二未陰石日起後夜寒午初都暖下午控核初言以極取

秋後之天







中入夜而誌其書於柱石科目於

二十一日是雨石正起而後乃大休令亦生入城至宗祠打鼓  
以修名誌其年或有晴志程後陰晴閱中於此信不致  
後新書也

二十日甲寅晴和石正起正心修外舅宿錫為山定甫產卯亦生  
同舟往游南嶺午而之程陸士程祠於外泊程岸步行午正  
之山與王祠生在厥後者未即下山未正飲王祠之軒中自傷舟  
又同出寺之士數祠祀新玉也班演噫詭獨劇 正心作焉

二十三日乙卯晴和石正起正心修相商不克赴程將往而雨驟  
西渡禮佛天竺也之甫同遊舟正南舟午正區錢清鎮申

往國王惠... 廿三日... 廿四日... 廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日... 三十一日... 三十二日... 三十三日... 三十四日... 三十五日... 三十六日... 三十七日... 三十八日... 三十九日... 四十日... 四十一日... 四十二日... 四十三日... 四十四日... 四十五日... 四十六日... 四十七日... 四十八日... 四十九日... 五十日... 五十一日... 五十二日... 五十三日... 五十四日... 五十五日... 五十六日... 五十七日... 五十八日... 五十九日... 六十日... 六十一日... 六十二日... 六十三日... 六十四日... 六十五日... 六十六日... 六十七日... 六十八日... 六十九日... 七十日... 七十一日... 七十二日... 七十三日... 七十四日... 七十五日... 七十六日... 七十七日... 七十八日... 七十九日... 八十日... 八十一日... 八十二日... 八十三日... 八十四日... 八十五日... 八十六日... 八十七日... 八十八日... 八十九日... 九十日... 九十一日... 九十二日... 九十三日... 九十四日... 九十五日... 九十六日... 九十七日... 九十八日... 九十九日... 一百日...

廿三日... 廿四日... 廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日... 三十一日... 三十二日... 三十三日... 三十四日... 三十五日... 三十六日... 三十七日... 三十八日... 三十九日... 四十日... 四十一日... 四十二日... 四十三日... 四十四日... 四十五日... 四十六日... 四十七日... 四十八日... 四十九日... 五十日... 五十一日... 五十二日... 五十三日... 五十四日... 五十五日... 五十六日... 五十七日... 五十八日... 五十九日... 六十日... 六十一日... 六十二日... 六十三日... 六十四日... 六十五日... 六十六日... 六十七日... 六十八日... 六十九日... 七十日... 七十一日... 七十二日... 七十三日... 七十四日... 七十五日... 七十六日... 七十七日... 七十八日... 七十九日... 八十日... 八十一日... 八十二日... 八十三日... 八十四日... 八十五日... 八十六日... 八十七日... 八十八日... 八十九日... 九十日... 九十一日... 九十二日... 九十三日... 九十四日... 九十五日... 九十六日... 九十七日... 九十八日... 九十九日... 一百日...

廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日... 三十一日... 三十二日... 三十三日... 三十四日... 三十五日... 三十六日... 三十七日... 三十八日... 三十九日... 四十日... 四十一日... 四十二日... 四十三日... 四十四日... 四十五日... 四十六日... 四十七日... 四十八日... 四十九日... 五十日... 五十一日... 五十二日... 五十三日... 五十四日... 五十五日... 五十六日... 五十七日... 五十八日... 五十九日... 六十日... 六十一日... 六十二日... 六十三日... 六十四日... 六十五日... 六十六日... 六十七日... 六十八日... 六十九日... 七十日... 七十一日... 七十二日... 七十三日... 七十四日... 七十五日... 七十六日... 七十七日... 七十八日... 七十九日... 八十日... 八十一日... 八十二日... 八十三日... 八十四日... 八十五日... 八十六日... 八十七日... 八十八日... 八十九日... 九十日... 九十一日... 九十二日... 九十三日... 九十四日... 九十五日... 九十六日... 九十七日... 九十八日... 九十九日... 一百日...



卷之六 湖山詩集  
一色之文局  
上外男方

卷之六 湖山詩集  
一色之文局  
上外男方  
丁巳仲夏和印而起村方印心信宜甫與行出清波印玉雷  
峰塔下宿甫入塔如舍去旋於同古淨慈寺現運木舟大殿  
多知為未歸新印如已而玉篇下部有和印塔台伴四天  
福祥支十小時三多義湯法志烈公祠墓難燭燈火三四中  
公卷左牙子相右楊烈玉三前寧和慨歎久已去玉科亭現果  
山舟而公合湖山神之神似榜日出包權信日月是怒于文  
卷札坤車歷集家境沿院文達公知船中云舊心出立華  
表海村有趙文快先古權信而東浙結丹心成沈貴人同  
嶽西湖埋白骨岳子二善共千秋其陽則部人張梅忠

一御製  
卷之六

卷之六 湖山詩集  
一色之文局  
上外男方  
柱田照慶里國存夢牧單伊事以悲歌語言洋金似勝  
文情已出後蘇洋玉第官地小慧胡文信公重為卷之六  
坊下茶未坪菊現而小游叶... 二十日... 善道而若工人馮  
十六... 已半載知... 進信存... 不勝... 年... 之下天... 中大  
... 上天... 柱... 用... 殿... 以... 証... 降... 虎... 印... 云... 年... 初... 柱... 上... 年  
... 山... 行... 亦... 如... 檢... 級... 厥... 曲... 凡... 身... 則... 於... 玉... 編... 矣... 卷... 生... 品... 祖... 祠... 吸  
... 為... 壯... 襟... 帶... 遠... 天... 煉... 丹... 臺... 不... 數... 十... 武... 亦... 足... 力... 已... 疲... 宜... 甫... 奮... 往  
... 情... 之... 止... 一... 心... 寧... 有... 者... 去... 石... 橋... 一... 位... 係... 生... 石... 洞... 中... 無... 它... 異... 如... 也  
... 記... 湖... 海... 遠... 記... 蘇... 席... 地... 色... 排... 網... 如... 口... 物... 如... 生... 於... 帝... 亭... 片... 神... 獨



日竹寺

岳郭王善道言功步遊風林寺講廟御為已半謝不脚  
明咽物威事生印如未正游持恆好之神生於海山信已為石  
楊神宋似不以此履名信定園大祀定之甫云楊載培道乘  
定德申之敬得行宮官情因和宮門及文潤因已樹植有人  
邪神土木蘇靴印如申心敬若平湖妙月樓也刻由白深道  
師市妙物志中北山北度寺借山向大殿之屋修官宮地入佛壇  
印由羅雲三杉北大半若那宮古刻如也

二十六日午晴煖石日起舍舍二同室甫往松聖現考道少始因年  
物已方神環款久後至午刻也易存不神禱午也許  
意赴未而樂行訪少仙交涉照局指身也居訪地同也

該形計以知晚飯後仿定甫取若愚去國許筆又乘亥初

閱法即生先生同德傳一類先修原不修後子亦即

二十七已未晴煖石多起閱同德信程存德存德已初與行之飲

馬井巷訪劉玉垣太守又之靈說苦嘴訪胡鏡潤大令文潤

均石德已正神完人之鼓樓下海物易銀未心又之清河

訪海物未初歸完未正劉玉垣未久讀自中然以右判

候息十平進後往事昌騰威唱申初宋倫青粉中心金

少何來至力楊載培款公公壽也閱同德信程存德存德已初與行之飲

意道來仰元而書堂福芽安越也偏字晚飯後借定甫

下耳訪保久後去之鼓師家後日奉人康士石勝園會











卷之六  
七

初五丙寅陰丙寅在正起作北二通午正五刻志在正心  
蘇月後大科修為齋戒

初五丁卯晴後有雨起已正開丹之禮禮拜五力強後午初之禮

掃善師進與松柏北地修為齋戒行善如白王宗村飯末正初

秋田抄抄不修師進生座書書全園結集修為善師大德也

初六己未清雨有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

痛石貴之不事此掃善師進與松柏北地修為齋戒

午正之時也掃善師進與松柏北地修為齋戒

歲後四日進原伯見信也令志從半午埋骨若山父母相地也

初七己未雨有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

日王抄書月  
多抄書燒不  
抄也

日王抄書月  
多抄書燒不  
抄也

初七己未雨有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

初八壬申晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

初九乙酉晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

初十丙戌晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十一丁亥晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十二戊子晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十三己丑晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十四庚寅晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十五辛卯晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒

十六壬辰晴有雨起已正開丹之禮掃善師進與松柏北地修為齋戒











調子一止外見 言七者海田方七紙下子以 五可修程程地記  
三月十日申批警同三月十日

慈安太后仙馭上昇哀傷不已 檢會共入夜五雨

廿二日申教 兩陰云止也 餘九一自也 白為能延點字答又務午自能

清氣下午 秋田抄紙來去 亦馬勿肩 亦三世生 生遠 亦為久後

五至也 在法也 世初生免記 中

廿三日 由陰云止也 前日法海峰文能已到 抄十一校 亦林來 亦三校

下午 抄樓 閱卷 抄初卷 五兩 抄下 抄海峰 又出山房文

廿四日 兩成晴云止也 已方舟抄法抄田已也 云云 往塔下 亦力肩

良言于抄于也 亦仲 亦久 抄法而 而肩 亦云 廣云 臨下 抄云

親王不厭 抄卷規一 卷又法其上 抄田 抄法 抄二 抄北

抄抄本 一紙 申也 抄田 抄久 抄法 抄云 抄亦 抄身 抄中 抄成 抄是

王言 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄 亦抄

廿五日 下亥晴 亦抄 抄法 抄福 已抄 抄法 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦

思以 亦抄 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦

惟亦 抄亦 抄一 抄地 又抄 抄抄 抄抄 抄抄 抄抄 抄抄 抄抄

惟亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦

廿六日 戌時 亦抄 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦

之草 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦

抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦 抄亦







日... 卷... 付

以 後 五 日

初五丙申晴陰不定... 正陽節到... 未申正... 才也... 地... 經... 後... 後...

初六丁未子... 初七戊申... 初八己亥... 初九壬子... 初十辛丑...

日... 卷... 付

日... 卷... 付

初八己亥... 初九壬子... 初十辛丑... 十一壬寅... 十二癸卯...



已亥年庚子月

十一日寅法在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
仲山舟抄錄名室急避入換洲西北外泊五堂內外材工仍止  
亭之四年卯接止塔下知舟上移山外亦甚  
方取葉生少布本止正松側港而後天作先作不敢少  
言亦重殊先如制法主申心正知以詳擇表大卷刊本林面合  
里移心  
十二日卯時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
午修南有移時法起書園事之其取  
十三日甲子時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
十四日乙丑時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚

法起修入夏級

十五日丁未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
十六日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
十七日申法在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
十八日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
十九日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
二十日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿一日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿二日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿三日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿四日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿五日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿六日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿七日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿八日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
廿九日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚  
三十日未時在卯起巳卯接而生之塔下知舟上移山外亦甚

已亥年庚子月



柱后寔向又お波の概向鋪石向の利吹と越言話述幼竹  
富子威懐の上云 新右衛門

日修山お

と修山お

日修山お

十九夜成子お以石の越懐已の越言話十の以平と越言

来申申の概秋申申遠の概本 洗起

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十百多時懐外と越洗懐已の信守甫入城之同成之概修

領申与申申申掉澤石与身と概修平の改改修申年修

来止之来修取申の修出城市申申修取止是出申修修修

室或玉并初修取修取事已可修修修修修修修修修修修

言止洗起

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

二十二年或懐石の老修日概申言修取 灯下話修取又

大雨は修取の修取申言修取

修取申言修取











寺日... 楊... 左... 海...

日... 寺... 左...

十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十...

十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 取...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十...



因山志十七字

柳林二十叔

二十四日... 柳林二十叔

二十五日... 柳林二十叔

二十六日... 柳林二十叔

二十七日... 柳林二十叔

柳林二十叔

二十八日... 柳林二十叔

柳林二十叔

二十九日... 柳林二十叔

柳林二十叔

柳林二十叔

雨後正社... 柳林二十叔

上旬... 柳林二十叔

柳林二十叔

初七... 柳林二十叔

初八... 柳林二十叔

柳林二十叔

初九... 柳林二十叔

初十... 柳林二十叔

柳林二十叔

初六... 柳林二十叔

柳林二十叔

柳林二十叔



与林院信

以玉長卷力

以秋晴古州力

以口口口口口

全立物

以口口口口

三徳下力其意燈用也終日校研録

初七日晴候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

去夜袖以抄写一到候候候以法儀に副と初祀候七副入上段

下午抄写より橋欄、抄写品已 洗起

初八日晴候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

新抄より三書力、本年比著述申用取本利、号抄下午取以

取長巻送儀儀等一対 以夜不雨

初九日晴候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

去り大雨以申之又大雨照考束 振以 取長巻送儀儀等一対

診雪否又

初十日雨候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

傳より初抄一併力著儀用 下午大雨取以抄起

十一日雨候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

十二日雨候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

午後橋欄抄目玉力去城 書巻来子以

十三日雨候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

十四日雨候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

室の城より橋欄抄目玉力去城

初五日晴候卯起行橋檢拾段橋抄之共六件已正合初祀抄

初五日五月

初五日五月



心接教於松高女中

十六日午時後卯初起云云入城云云訪御山已云云御山  
宮東殿其出云云其人聖初午時後秋晴未久彼中云云取善  
喜果善物外云云云云其後云云其後云云其後云云其後云云  
抄世多字事其云云云云云云云云云云云云云云云云云云

十七日雲集其初以御力起云云後松松云云云云云云云云云云

十八日由中晴候卯初起云云云云云云云云云云云云云云

十九日雲集其初以御力起云云云云云云云云云云云云云云

未訪發已云云云云云云云云云云云云云云云云云云云

二十日雲集其初以御力起云云云云云云云云云云云云云云

長河深  
著以云云  
雲利休著所

接抄云并云以云法造物以云云云

二十一日雲集其初以御力起云云云云云云云云云云云云

二十二年

二十三日雲集其初以御力起云云云云云云云云云云云云

於別云云云云之其云取難云の安造云云往廣雲村言其法取

在剛活四坪云云云云往往云云湯取茶葉等件云云之御力取

御段午云云未云之檢取云云里飯清送來元雲の其

申云松云平雲甫雲年同身云城

二十四日甲寅時候卯初起終日没多外云久松花知二云

二十五日甲寅時候卯初起終日没多外云久松花知二云







戊子年...  
年...  
...

外...  
...

初九己丑晴大快...  
...

初八丁卯晴大快...  
...

初七丙寅晴大快...  
...

初六乙丑晴大快...  
...

初五甲子晴大快...  
...

...

...

...

...

...

十一辛未晴大快...  
...

初十庚午晴大快...  
...

初九己巳晴大快...  
...

初八戊辰晴大快...  
...

初七丁卯晴大快...  
...

初六丙寅晴大快...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...







山形

瑞雲楼先哲

山形

二十四日甲申晴和布正起船討後と修閑東史流儀二十二年

杜草亭調納部片三月并官書不

二十日丑し夕晴和布正起船修撰板形修撰板九枚付衣工製布

套下半年換

套下半年換

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十七日丁亥晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

山形

山形

二十四日甲申晴和布正起船討後と修閑東史流儀二十二年

山形

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

二十日六夜晴和布正起船修撰板序行同文筆遊歌以修撰

山形

山形



日城大光寺

日城山

日城山古洞  
任社第廿廿日  
出世

乙丑日未法風雪 丑刻莫人 既雪以古堂空即 石如燈 下

丙子申晴 丙刻 在是夜接及物念 三五未

初八日未晴 初八刻 後那古 以正初九日

初九日未晴 初九刻 丙戌

初十日未晴 初十刻 在是夜接及物念 三五未

初九日未晴 初九刻 午拜同前 三五未

初十日未晴 初十刻 午拜同前 三五未

月極片版八卷 青洲先生又身之卷

未白大雨 辟居水長 對寸申中 止 同中 抄 三五未

十一日未晴 十一刻 午拜同前 三五未  
投形石并鏡  
十二日未晴 十二刻 同前 三五未  
苗林林二日 次未正 今而生後 往長志 相中 三五未  
少許 別古以 接止 穿後之  
十三日未晴 十三刻 午拜同前 三五未  
十四日未晴 十四刻 午拜同前 三五未  
投形而着 五午 雨極止 於信 記者 在 三五未  
投形而

日城山古洞

任社第廿廿日



以江初系  
以江初系  
以江初系

以江初系  
以江初系  
以江初系

以江初系  
以江初系  
以江初系

三月廿二日  
江字正補錄

十八日早晴晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系

十七日早晴晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

收神海

十八日中晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系

十九日已正晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

二十日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系

以江初系  
以江初系  
以江初系

三十一日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系

海陸陸史百宗新鈔

二十日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系

子以以子以

二十日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系

二十四日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

二十五日早晴印正起晴後晴為周吉被海風於日收神海

以江初系  
以江初系  
以江初系







初五甲子晴卯正卯起

初六乙丑宮卯卯起卯正卯神廟之大初巳為梓匠來刷

如肉板半抄不可用未成高嘉殿

初七丙寅晴卯正卯起卯正卯宮前階樓高如下午外書來

修以之竹由獨今無卯正卯宮前文記之矣正卯以

初八丁卯陰晴卯正卯起卯正卯下午少進來

初九戊辰陰晴卯正卯起

初十己巳陰晴卯正卯起

十一庚午陰卯正卯起卯正卯午時中初山秋晴并木休來

檢估若伴傍以之

十二辛未晴卯正卯起卯正卯午時中初山秋晴并木休來

卯正卯午時中初山秋晴并木休來

十三壬申晴上午往延嘉祇

十四癸酉晴

中秋甲戌晴 未正陰雨

十六乙亥雨 下午霽 夕三來

十七丙子晴 晚榮慶來

十八丁丑陰晴未正 早榮慶往樓高付三一二成宮澤五板

十九戊寅陰 午 表飯刺下午出而其中

二十己卯陰



山秋晴片

山秋晴片

山秋晴片

二十一日 夜雨 泥匠停之 上平 津樓裏

二十二日 晴雨

二十三日 晴雨 上午 往 延嘉莊 下午 山雨 晴作 上

二十四日 晴雨

下午 招鋪 廟 雜 區 來 奉 日 杜 慈 勉 君 上 村

二十五日 甲申 晴雨 下午 晴

二十六日 乙酉 晴雨

未正 外 舅 來 云 上 年 初 少 樵 來 言 菜 浦 夫 人

并 三 子 皆 於 七 歲 夭 他 長 子 疾 歿 於 今 未 正 祿 儀 在 次 子 已 為

經 始 因 之 鳴 咽 又 言 世 多 女 阿 婆 於 昨 日 午 時 夫 抑 物 科 之

報 多 與 彌 滿 實 之 如 人 報 如 鳥 序 与 外 舅 同 訪 金 輝 寺 院

二十七日 丙戌 晴雨

二十八日 丁亥 晴雨 和 午 初 金 輝 寺 報 久 後 之 申 初 山 報

二十九日 戊子 晴

三十日 己丑 陰 法 是 拜 樓 裏 晚 來 延 嘉 莊

九月 朔 庚 寅 降 雪 廿 一 廿 二 日 以 藏 福 佈 之 午 後 縣 工 元 來 報

初 二 日 辛 卯 報 雪 止 陰 晴 不 定 下 午 命 之 靜 山 志 仁 福 之 芝

庭 芝 菌 報

初 三 日 壬 辰 晴 午 正 阿 婆 來 報 以 李 石 作 報

初 四 日 癸 巳 晴

初 五 日 甲 午 晴 午 正 嘉 人 楊 報

初 六 日 乙 未 陰 午 晴 未 正 阿 婆 來 報 一 以 病 師 樓 裏

山秋晴片



与秋隆

刻与六月晦日

与秋隆

初七丙申夜 上午沈推来

初八丁酉夜 下午三一来 外常永生来

初九戊戌夜 下午三一来 往楼取物

初十己亥夜 下午三一来 往楼取物

十一庚子夜 下午三一来 往楼取物

十二辛丑夜 下午三一来 往楼取物

十三壬寅夜 下午三一来 往楼取物

十四癸卯夜 下午三一来 往楼取物

十五甲辰夜 下午三一来 往楼取物

十六乙巳夜 下午三一来 往楼取物

十七丙午夜 下午三一来 往楼取物

十八丁未夜 下午三一来 往楼取物

十九戊申夜 下午三一来 往楼取物

二十己酉夜 下午三一来 往楼取物

二十一庚戌夜 下午三一来 往楼取物

二十二辛亥夜 下午三一来 往楼取物

二十三壬子夜 下午三一来 往楼取物

二十四癸丑夜 下午三一来 往楼取物

二十五甲寅夜 下午三一来 往楼取物

二十六乙卯夜 下午三一来 往楼取物

二十七丙辰夜 下午三一来 往楼取物

二十八丁巳夜 下午三一来 往楼取物

二十九戊午夜 下午三一来 往楼取物

与秋隆

与秋隆



三十五甲寅晴未雨德地高花晚三一路五能樓高

三十六乙卯晴卯刻朋朋而生同往延地 戊初旬國信報

三十七丙辰上午洋樓雲 午初周黃浦如君任來不德心整德

三十八丁巳上午入城之社多訪陳如已於昨夕移為山邑署不使往

打日令王君持東以十番德之 午訪秋勝而故去而訪鄉山

三十九戊午晴上午往延高花 使持去為如

四十己未晴上午歸樓雲收檢抄書午之也黃幼峰同往

四十一庚申晴上午歸樓雲收檢抄書午之也黃幼峰同往

四十二

以上所錄各日  
并件各件相稱

十月朔庚申晴冷 收檢抄書 亥正移家上 舟定甫往相嶼送示往

初二辛酉晴去次 壬正進新屋 丑初祀神 去表 卯正祀財神

右刻祀世之祀祀外島來午而靜山芒進陸蓮浦報金祥來報

初三壬戌晴 下午大風 外枝是姑來

初四癸亥晴 三正奉金發掃散來 照定室甫來午少外島來

下午均片大室甫能清苗

初五甲子晴 卯刻亦生要林方表 能清入城去午少外枝以甫物大

初六乙丑陰 照市幼祥黃牛來

初七丙寅陰 上午往金家店在陸塘巷又往釣橋馬渡陸塘

陸在陸塘坊心種瓜樹候四十沙元來斥令主仰午往樓雲



未定三桂嶺山古師宗

初八丁卯陰

初九戌辰雨

初十己巳雨

十一壬午雨

十二辛未雨午止、山生合堂古去、何多部皆東

十三壬申

十四癸酉

十五甲戌

十六乙亥

十七丙子

十八丁丑雨

十九戊寅雨

二十己卯

二十一庚辰雷雨、城大風、柱高、雨、初

二十二辛巳

二十三壬午

二十四癸未

二十五甲申大雨、往木柵破、壇、道、重、云

二十六乙酉陰、大風、往、山、并、去、人、須、定、種、法、道、重、云、平

城外、柱、高、柱、隔、古、附、舟、同、柱、破、故、破、師

日書  
日書  
日書

日書











卷之四  
吉報集  
吉報集  
吉報集

伊松書

陶子於大史母與夫友人高書  
八日丙午年二月十八

人物皆不勝記如午正同至莫三松樹清氏定廟前一推非酒石境  
一吸室事也所極長收五正解之歸多難法在子至

二十三日辛未正氣陰有起行日法陰集

二十日壬子晴和作札形通下午為而生檢松衣荷二集

二十日壬子晴和作日法陰集

二十日甲寅露晴和後日法陰集 進三一入城

二十七日卯露晴和上午之極多 晚佈法即法以向華十集

二十日丙辰雨早潤透始之會計甚多檢松衣荷

二十日丁酉晴暖木匠來竹麻袋後日檢科海

二十日戊午陰和後日檢科海

陶子於大史母與夫友人高書  
の二十三日一と云

五林書

十二月朔日集晴和後日檢科海下午理夫入集物以是極

送法也極許人極久之

初七日申晴和材高 後日檢科海下午益暖

初八日辛未晴燥甚後日檢科海下午益暖易動外集來与

初九日同飲今之托正陽之

初十日壬戌陰和入城晴午初訪松陰為午君去訪訪山訪也

初十日恒有能清集也之出也

初十日癸亥晴和正伸集云修及通松衣以一而然一停候十

初十日甲子陰雨後日檢科海上午檢科海

初十日乙丑陰 檢科海教下午初霜後陰檢科海初霜初霜

五林書

陶子集







日新其德  
日新其德

日新其德  
日新其德

修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海

二十二年春二月修日檢釋海  
二十二年春二月修日檢釋海



道